

■ ■ 概算工事費

5 概算工事費

5-1 概算工事費算定の背景

本事業の予算の設定について、北杜市は、国や県の補助金等の活用を前提としている。中でも大きな役割を果たすのが合併特例債である。そして、北杜市が合併特例債を受けられる期限が平成26年度までであることから、その期限内に駅舎、駅前広場の完成が大前提の条件となる。そうした背景から、本件の基本構想では、駅舎と駅前広場の計画において工期短縮とコスト削減を最優先課題として検討を進めてきた。

そうした前提条件のもとで、『5-2-2 新設駅舎の概算工事費<新設跨線橋B案>』は、『2-5-6 新設駅舎の規模を踏まえた駅前広場ロータリー案の深度化』で提示した図『跨線橋配置B案・駅舎2階案・駅広ロータリー案』について算出したものである。さらに『5-2-4 新設駅舎の概算工事費比較』は、『2-5-6 新設駅舎の規模を踏まえた駅前広場ロータリー案の深度化』で最終案となった図『既存跨線橋再利用・駅舎2階案』がどの程度のコスト削減になるかを比較した一覧表である。

さらに、新設駅舎の概算工事費の参考資料として、『2-4 跨線橋の配置計画』で検討した跨線橋配置位置A案とC案のそれぞれの概算工事費を『5-2-1 新設駅舎の概算工事費<新設跨線橋A案>』『5-2-3 新設駅舎の概算工事費<新設跨線橋C案>』に掲載してある。

一方、『5-3-1 駅前広場の工期別概算工事費とその合計』には、駅前広場整備のおよその工事区分とそれぞれの概算工事費を算出し、さらにそれらの合計を算出している。

さらに、駅前広場の概算工事費の参考資料として、『5-3-2 駅前広場の工期別数量』には、工事区分<Ⅰ期><Ⅱ期><Ⅲ期>のそれぞれの概算工事費を算出するために拾った数量を掲載してある。

5-2 新設駅舎の概算工事費

5-2-1 新設駅舎の概算工事費<新設跨線橋A案>

□小淵沢新設駅舎概算工事費<新設跨線橋A案>

(単位・千円)

施設名	工種	数量	単位	単価	金額	備考
建築+設備						
合築駅	駅舎・観光案内所・乗換跨線橋等				515,560	
	旅客上家新設(中央線)	289	m ²	130	37,570	・新設跨線橋前後5mまで上家設置
	旅客上家新設(小海線)	240	m ²	130	31,200	・新設跨線橋前後5mまで上家設置
	ホーム拡幅(小海線)	680	m ²	94	63,920	
	現駅舎等既存撤去				49,160	
	小計				697,410	①
その他	上記小計の	10	%		69,741	②
	計				767,151	①+②=③
設備						
	小計				106,225	④
その他	上記小計の	10	%		10,623	⑤
	計				116,848	④+⑤=⑥
	建築・機械の計				883,999	③+⑥=⑩
諸経費						
	保安費	10	%		88,400	
	工事付帯	10	%		48,620	(⑩+保安費)の5%
	管理費	10	%		102,102	(⑩+保安費+工事付帯)の10%
	合計				1,123,120	
				≒	1,124,000	・消費税を含まない
支障移転費(鉄道特異工事)						
	小計				405,495	⑦
その他	上記小計の	10	%		40,550	⑧
	計				446,045	⑦+⑧=⑨
(諸経費)						
	保安費	10	%		0	・電気を含まない(電気単価は保安費込み)
	工事付帯	10	%		22,302	(⑩+保安費)の5%
	管理費	10	%		46,835	(⑩+保安費+工事付帯)の10%
	合計				515,181	
				≒	516,000	・消費税を含まない

□小淵沢新設駅舎概算工事費<新設跨線橋B案>

(単位・千円)

施設名	工種	数量	単位	単価	金額	備考	
建築+設備							
合築駅	駅舎・観光案内所・乗換跨線橋等				515,560		
	旅客上家新設(中央線)	319	m ²	130	41,470	・新設跨線橋前後5mまで上家設置	
	旅客上家新設(小海線)	199	m ²	130	25,870	・新設跨線橋前後5mまで上家設置	
	ホーム拡幅(小海線)	0	m ²	94	0		
	現駅舎等既存撤去				43,616		
	小計				626,516	①	
その他	上記小計の	10	%		62,652	②	
	計				689,168	①+②=③	
設備							
	小計				128,740	④	
その他	上記小計の	10	%		12,874	⑤	
	計				141,614	④+⑤=⑥	
建築・機械の計							
					830,782	③+⑥=⑩	
諸経費							
	保安費	10	%		83,078		
	工事付帯	10	%		45,693	(⑩+保安費)の5%	
	管理費	10	%		95,955	(⑩+保安費+工事付帯)の10%	
	合計				1,055,508		
					≒	1,056,000	・消費税を含まない
支障移転費(鉄道特異工事)							
	小計				405,495	⑦	
その他	上記小計の	10	%		40,550	⑧	
	計				446,045	⑦+⑧=⑨	
(諸経費)							
	保安費	10	%		0	・電気を含まない(電気単価は保安費込み)	
	工事付帯	10	%		22,302	(⑩+保安費)の5%	
	管理費	10	%		46,835	(⑩+保安費+工事付帯)の10%	
	合計				515,181		
					≒	516,000	・消費税を含まない

□小淵沢新設駅舎概算工事費<新設跨線橋C案>

(単位・千円)

施設名	工種	数量	単位	単価	金額	備考
建築+設備						
合築駅	駅舎・観光案内所・乗換跨線橋等				515,560	
	旅客上家新設(中央線)	124	m ²	130	16,120	・新設跨線橋前後5mまで上家設置
	旅客上家新設(小海線)	394	m ²	130	51,220	・新設跨線橋前後5mまで上家設置
	ホーム拡張(小海線)	0	m ²	94	0	
	現駅舎等既存撤去				45,840	
	小計				628,740	①
その他	上記小計の	10	%		62,874	②
	計				691,614	①+②=③
設備						
	小計				103,145	④
その他	上記小計の	10	%		10,315	⑤
	計				113,460	④+⑤=⑥
	建築・機械の計				805,074	③+⑥=⑩
諸経費						
	保安費	10	%		80,507	
	工事付帯	10	%		44,279	(⑩+保安費)の5%
	管理費	10	%		92,986	(⑩+保安費+工事付帯)の10%
	合計				1,022,846	
					≒ 1,023,000	・消費税を含まない
支障移転費(鉄道特異工事)						
	小計				405,495	⑦
その他	上記小計の	10	%		40,550	⑧
	計				446,045	⑦+⑧=⑨
(諸経費)						
	保安費	10	%		0	・電気を含まない(電気単価は保安費込み)
	工事付帯	10	%		22,302	(⑩+保安費)の5%
	管理費	10	%		46,835	(⑩+保安費+工事付帯)の10%
	合計				515,181	
					≒ 516,000	・消費税を含まない

小淵沢新設駅舎概算工事費比較表

項目	新設跨線橋 B案	既存跨線橋 再利用案	差額	計画上の特徴
①合築駅舎(都市側施設を含む) 乗換こ線橋(改札内バリア設備含む)	8.3億円	7.7億円	△1.1	・案2では、既存跨線橋の利用により、乗換え跨線橋の建設コスト縮減が見込める。
②ホーム建物改良	0.8億円	0.5億円	△0.6	・案2では、ホーム待合室の支障が回避できる。 ・案2では、小海線ホーム屋根の改修範囲の縮減が見込める。
③支障移転費(鉄道特異工事)	4.5億円	2.7億円	△0.1	
工事費総計(①+②+③)	13.6億円	10.9億円	△1.8	—
工事付帯費	2.1億円	2.2億円	△0.4	—
全体事業費	約15.7億円	約13.1億円	△2.2	—

※上記の工事費は、北杜市から提供されたものです。

5-3 駅前広場の概算工事費

5-3-1 駅前広場の工期別概算工事費とその合計

第2章 概算工事費



概算工事費の算出

【工事費算出条件】

- ・単価は企画予算単価表（東工所、2002年）、計画予算単価表（建工部、2010年）によるが、一部に査定、先行他事例、物価版等を用いている。
- ・駅前広場造成関連は昼間作業を基本とした。
- ・施工区分
 - Ⅰ期 現バスプールよりも終点方で、新駅舎建設後、広場造成Ⅰ期を行う。駐車場利用は停止
 - Ⅱ期 駅舎を新駅舎に移転後、線路寄り部分の広場造成Ⅱ期。車両退出は植栽部分を通す。起点方JR建物への出入りは工事ヤード内を通ることで調整。
 - Ⅲ期 造成Ⅱ期部分を供用し、歩行者を線路側歩道に大廻りさせながら、スロープ歩道・植栽等市街地寄り部分の広場造成Ⅲ期。
- ・バス・タクシー等のシェルターは含まない。
- ・保安比率は一律10%。

表2-1 概算工事費総括表

(単位:億円)

	金額	記事
工事費合計①	2.6	
工事付帯	0.3	工事費合計の10%
消費税	0.1	
合計	3.0	

表2-2 概算工事費内訳表

(単位:百万円)

	工種	工事費	記事
南口広場造成(Ⅰ期)	1 施工ヤード造成	37	
	2 広場舗装(Ⅰ期)	38	
	3 諸設備	45	
	4 階段付替	9	
	その他工事費	13	上記の10%
	計	142	
南口広場造成(Ⅱ期)	1 施工ヤード造成	9	
	2 広場舗装(Ⅱ期)	20	
	3 諸設備	32	
	その他工事費	6	上記の10%
	計	67	
南口広場造成(Ⅲ期)	1 施工ヤード造成	5	
	2 広場舗装(Ⅲ期)	10	
	3 諸設備	7	
	その他工事費	2	上記の10%
計	24		
直接工事費		233	
保安費		23	直接工事費の10%
工事費		257	

